

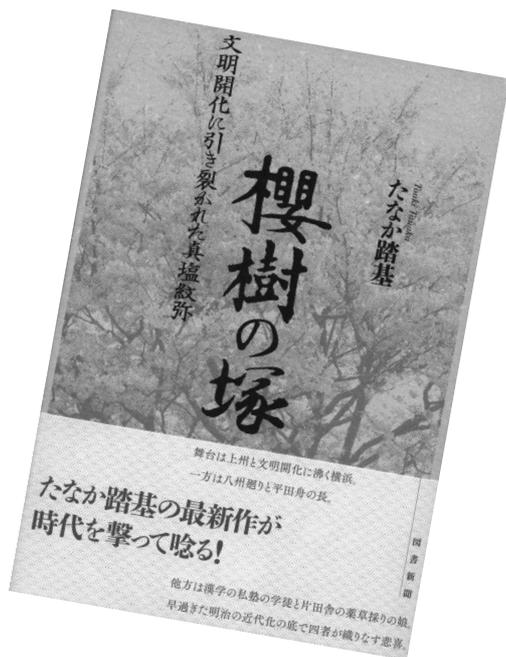
たなか踏基の最新作が時代を撃って唸る！

# 櫻樹の塚

たなか踏基著

文明開化に引き裂かれた真塩紋弥

四六判上製カバー装 320頁  
本体1600円+税



著者、たなか踏基の著わす歴史(時代)小説には、大きな特徴がある。

それは、為政者や公権力の中枢にいる人物に焦点をあてていくのではなく、地方の足軽、陶工ややくざもの、そして、山師や鉦山師といった人物たちが物語を動かしていくことにある。

村木哲(評論家)

いつの世も、早すぎる先駆者は容れられないのが常のようで、紋弥も時代の犠牲者と言えると思います。  
松山容子(女優)

舞台は上州と文明開化に沸く横浜。

一方は八州廻りと平田舟の長。

他方は漢学の私塾の学徒と片田舎の薬草採りの娘。  
早過ぎた明治の近代化の底で四者が織りなす悲喜。

**図書新聞**

東京都千代田区  
神田神保町二・三四

ご注文はこちら→ FAX 03-3261-4837

番線・帖合	冊数	☎03-3234-3471 / FAX 03-3261-4837
	冊	たなか踏基著 <b>櫻樹の塚</b> 文明開化に引き裂かれた真塩紋弥 本体1600円+税 ISBN978-4-88611-455-6 C0093 図書新聞